

市001	項目名	人材誘致・定住促進対策事業費	新規事業
予算書項目	総合企画費	ページ	175
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 移住定住促進係 0857-30-8173		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2201、2204、2403 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 移住に関する各種情報の収集、発信を強化するとともに、相談者への伴走型支援を行うため、平成18年に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を設置し、専任相談員を配置した。さらに「鳥取市移住・交流情報ガーデン」の設置、お試し定住体験施設の運営、各種支援制度の実施により、移住定住の促進を図ってきた。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 移住希望者へのきめ細やかで親身になった相談対応や移住定住専用ポータルサイトによる情報発信を総合的・戦略的に行う。さらには、地域団体等と連携し、主に移住希望者に向けた中山間地域の空き家の利活用に積極的に取り組むことで、単年度あたりの移住者480人を目標に移住定住の促進に取り組む。		
(単位：千円)	【事業の内容】 相談窓口を通じた移住相談支援や移住相談会への出展、各種移住支援制度による補助金の交付、移住定住専用ポータルサイト（とっとりコネクト）や各種SNSを活用した情報発信に加え、中山間地域での空き家の利活用に取り組むことにより、本市への移住定住を促進する。		
前年度当初予算額 53,947	【事業の実績】 1. 相談対応延べ件数 令和3年度1,016件 令和4年度1,065件 令和5年度1,100件（見込） 2. 窓口相談登録世帯数 令和3年度168世帯 令和4年度287世帯 令和5年度 320件（見込） 3. 移住者数 令和3年度462人 令和4年度458人 令和5年度 480件（見込）		
本年度要求額 58,094	※その他財源の諸収入は、お試し定住体験施設体験料。		
総務部長段階査定額 52,110	その他財源の内訳		
市長段階査定額 52,110	分担金 0		
	負担金 0		
	使用料 0		
	手数料 0		
	財産収入 0		
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	贈収入 216		
	その他 0		
	計 52,110		
備考欄			

市002	項目名	とっとり・つながり創出事業費	新規事業	○
予算書項目	総合企画費	ページ	175	所 属 名
年度	R6	市民生活部 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 移住定住促進係 0857-30-8173			
款 総務費	【1次総の施策体系】 2201、2403 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市への移住定住の促進には、本市と「つながり続ける」または「つながりを作る」関係人口創出の取組が重要となっている。また、市長と若者との直接対話「地方創生ストーリーミーティング」から高校卒業後もつながりを維持する仕組みづくりに関する提案や、「とっとり若者地方創生会議」から高校生等を巻き込んだ地域の魅力の再発見やSNSでの情報発信に関する提案をいただいております。これらを踏まえ、本市の関係人口創出に向けて事業化したもの。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 鳥取県東部の高校生が進学・就職で鳥取県外に転出した場合においても、SNSの活用により、ふるさとに関する情報を受け取ることができる環境の構築に取り組み、「つながり続ける」の実現を図る。また、先輩移住者や地域団体など連携し、いなか暮らしを体験していただく取組により、「つながりを作る」の実現を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 1. とっとり・つながりインフルエンサーグランプリ 鳥取県東部の高校生グループが、Instagramで麒麟のまち圏域に関する情報発信を行い、フォロワー数等を競う「とっとり・つながりインフルエンサー」グランプリを開催する。 2. とっとり・つながり体験ツアー 本市の中山間地域において、県外在住者を対象に、先輩移住者や地域団体等の地域住民との交流を軸とした農業体験や地域資源に触れていただくツアーを実施する。			
前年度当初予算額 0	その他財源の内訳			
本年度要求額 903	分担金 0			
総務部長段階査定額 903	負担金 0			
市長段階査定額 903	使用料 0			
	手数料 0			
	財産収入 0			
	寄付金 0			
	繰入金 0			
	贈収入 0			
	その他 0			
	計 903			
備考欄				

市003	項目名	輝く中山間地域創出事業費	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	過疎化・高齢化等による中山間地域の様々な課題を解決し、地域を活性化させる住民主体の取り組みを支援するため、平成22年度に「輝く中山間地域創出モデル事業」を創設した。平成30年度からは、むらとまちとの交流による中山間地域の活性化も併せて支援している。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	4,270	地域住民自ら行う活性化計画策定及び計画に基づいたソフト事業、中山間地域の資源を活用したむらとまちの交流を支援し、中山間地域の活性化を図る。	
本年度要求額	3,917	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	3,917	＜補助金交付＞	
市長段階査定額	3,917	○計画策定：補助率10/10、補助金上限 100千円	
区分	本年度予算額	○ソフト事業：補助率 8/10、補助金上限 2,000千円 (最大3年間、累計2,000千円上限)	
財源内訳	国・県支出金 583	○里山交流：補助率10/10、補助金上限 100千円(最大3年間)	
	地方債 1,100	【事業の実績】	
	その他 2,234	計画策定 ソフト事業 里山交流 事業費計	
一般財源	0	令和3年度 2団体 4団体 0交流0団体 2,630千円	
計	3,917	令和4年度 0団体 7団体 0交流0団体 4,997千円	
		令和5年度 0団体 6団体 1交流2団体 2,832千円(見込)	
		※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
備考欄			

市004	項目名	過疎地域振興事業費	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403 ●実施計画 ●創生総合戦略		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	中山間地域・過疎地域の活性化のためには、自主的に実践し、意欲をもって地域活動に取り組む人づくりが重要である。そのため、本市では、平成23年度から地域活性化に積極的に取り組む人材養成に取り組んできた。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	3,296	令和2年度より実施した過疎地域等人材養成事業「とっとりふるさとリーダーアカデミー」を受講したリーダーを中心に、より専門的・実践的な講座でさらに学びを深めていただき、地域活性化に向けた具体的な活動を立ち上げるような人材の養成を目的として「とっとりリーダーアカデミー」に取り組む。地域活性化に積極的に取り組む人材を増やしていくことにより、中山間地域・過疎地域の活性化を推進する。	
本年度要求額	3,296	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	3,125	テーマ別専門ゼミ(講座)の実施により、地域の課題についてより専門的なノウハウ・スキルを身につけるとともに、エリア別地域ゼミを開催することで、各地域のニーズや課題に対応し、問題解決・地域活性化へつなげる。また、麒麟のまち交流ゼミにより、麒麟のまち圏内の地域団体の取組について情報交換を行う機会を創出する。	
市長段階査定額	3,125	【事業の実績】	
区分	本年度予算額	リーダー認定者数	
財源内訳	国・県支出金 1,500	令和3年度 24人	
	地方債 0	令和4年度 27人	
	その他 0	令和5年度 20人(見込)	
一般財源	1,625		
計	3,125		
備考欄			

市005	項目名	中山間地域・買い物支援事業費	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	中山間地域における買い物が困難な地域の解消を図るため、平成24年度から鳥取市中山間地域・買い物支援事業に取り組んでいる。平成26年度には佐治地域で移動販売と見守り活動を組み合わせた買い物福祉サービス支援事業を開始し、平成29年度からは地域を拡大して支援している。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	7,779	本市の中山間地域において、移動販売等の買い物支援に係る取組や、移動販売と見守りを組み合わせた買い物福祉サービスの取組を支援することにより、買い物が困難な地域における買い物環境の改善を図るとともに、中山間地域で安心して暮らし続けることができるための環境づくりを目指す。	
本年度要求額	12,049	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	11,423	(補助金交付)	
市長段階査定額	11,423	導入助成 補助率 8/10(県1/2、市3/10) 補助金上限8,000千円	
区分	本年度予算額	運営助成 補助率 特例中小企業(県中山間集落見守り活動支援協定を締結し小規模高齢化集落等で移動販売をする者) 10/10(県1/2、市1/2) 補助金上限2,000千円	
財源内訳	国・県支出金 5,710	上記以外の者 1年目8/10、2年目2/3、3年目1/3ほか	
地方債 1,600	地方債 1,600	買物福祉 補助率 10/10(県1/2、市1/2) 補助金上限3,700千円	
その他 0	その他 0	【事業の実績】	
一般財源 4,113	一般財源 4,113	導入支援 運営支援 買物福祉 事業費計	
計 11,423	計 11,423	令和3年度 0件 1件 3件 7,419千円	
備考欄		令和4年度 0件 1件 3件 7,808千円	
		令和5年度 0件 4件 3件 8,108千円(見込)	

市006	項目名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 企画費	鳥取県みんなで取り組む中山間地域活性化総合支援事業を活用し、地域における遊休施設(空き店舗等)を、新たな地域活性化拠点として、ハード・ソフト両面から総合的に活用しようとする住民団体等の取り組みを支援している。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	0	鹿野町勝谷地区において、地域の空き倉庫を改修し、空き家の解体や片付け時に排出される古民具や古材をストック・再活用するための活動拠点を整備し、リユース、アップサイクルなどにより地域活性化につなげる取り組みを支援する。	
本年度要求額	6,750	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	5,000	(補助金交付)	
市長段階査定額	5,000	・補助率：5/6(県1/2、市1/3、事業者1/6)	
区分	本年度予算額	・補助額：6,000千円×5/6=5,000千円	
財源内訳	国・県支出金 3,000	【事業の実績】	
地方債 0	地方債 0	令和3年度 1件 6,589千円 空き店舗活用事業	
その他 0	その他 0	令和4年度 0件	
一般財源 2,000	一般財源 2,000	令和5年度 0件	
計 5,000	計 5,000		
備考欄			

市007	項目名	地域の魅力創出事業費		新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	177	所属名
年度	R6	市民生活部 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172			
款 総務費	【1次総の施策体系】 2201 ●実施計画 ●創生総合戦略			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取市及び隣接する麒麟のまち圏域の自治体を跨いだ長距離を自転車で周遊し、豊かな自然景観や地元の特産品を楽しむためのイベントを毎年開催しており、全国から多くの方が参加されている。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 地域資源を活かした新たな魅力創出にあたり、鳥取市と隣接する麒麟のまち圏域の自治体が連携することで、より大きな成果が見込まれるものについて、その取り組みを支援する。			
(単位：千円)	【事業の内容】 鳥取市・岩美町・八頭町が連携し、参加者がエリア内のコースを自転車で巡りながら、豊かな自然や美味しいグルメを楽しむ周遊観光イベントに対して支援を行う。			
前年度当初予算額	1,021	【事業の実績】 ＜鳥取すこいライド参加申込数＞ 第5回（令和3年） 278人（参加申込を制限して開催） 第6回（令和4年） 526人 第7回（令和5年） 556人		
本年度要求額	1,000			
総務部長段階査定額	1,000	【事業の内訳】		
市長段階査定額	1,000	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈入金 0 その他 0		
区分	本年度予算額	【事業の実績】		
財源内訳		＜鳥取すこいライド参加申込数＞ 第5回（令和3年） 278人（参加申込を制限して開催） 第6回（令和4年） 526人 第7回（令和5年） 556人		
国・県支出金	500			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	500			
計	1,000			
備考欄				

市008	項目名	グリーンツーリズム推進事業費		新規事業
予算書項目	特色あるまちづくり推進事業費	ページ	177	所属名
年度	R6	市民生活部 地域振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172			
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403 ●実施計画 ●創生総合戦略			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市の中山間地域は、豊かな自然や特産物、伝統芸能、文化財など多様な地域資源を有しており、それらを生かし、都市住民との交流を行うグリーンツーリズムが各地域で実施されている。これらの取り組みを民間団体等との連携し推進している。			
目 企画費	【事業の目的及び効果】 本市のグリーンツーリズム会員団体で構成される「鳥取市グリーンツーリズム連絡会」の活動を支援する。また、鳥取県と連携し、武蔵野市からの家族を受け入れ、河原町・佐治町において自然体験交流事業を実施する。これらの取り組みにより、農山漁村住民と都市住民との交流拡大を促進し、地域活性化を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 1. 鳥取市グリーンツーリズム連絡会への補助 2. 武蔵野市家族自然体験交流事業			
前年度当初予算額	120	【事業の実績】		
本年度要求額	1,996	【連絡会補助】 【民泊補助】 【武蔵野交流】 令和3年度 63千円1件 285千円1件 - 0件 令和4年度 120千円1件 - 0件 コロナで中止 令和5年度（見込） 120千円1件 3,000千円1件 - 0件		
総務部長段階査定額	1,694	※その他財源の諸収入は、武蔵野市家族自然体験交流事業参加者負担金		
市長段階査定額	1,694			
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	139			
地方債	0			
その他	1,263			
一般財源	292			
計	1,694			
備考欄				

市009	項目名	地域おこし協力隊定住・定着支援事業費	新規事業
予算書項目	新地域特別振興費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403 ●実施計画 ●創生総合戦略		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 平成26年度より配置を始め、地域の様々な課題解決の取り組みを促進することにより地域活性化を図っている。また、3年の任期を終了した隊員17名のうち10名が引き続き本市内に定住している（令和5年2月末現在）。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 本市の地域おこし協力隊の、任期終了後の定住に要する経費の一部を支援することにより、円滑な定住を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 (補助金交付) ○定住奨励金 : 定額150千円 ○住居費支援 ・家賃補助 : 補助率 1/2、補助金上限 月額27千円 ・住宅修繕費補助 : 補助率10/10、補助金上限 300千円 ○起業経費支援 : 補助率10/10、補助金上限 1,000千円		
前年度当初予算額	1,879	【事業の実績】 令和3年度：定住奨励金1件、家賃補助1件 令和4年度：定住奨励金3件、家賃補助3件 令和5年度：家賃補助3件（見込）	
本年度要求額	330		
総務部長段階査定額	330	【事業の内容】 (補助金交付) ○定住奨励金 : 定額150千円 ○住居費支援 ・家賃補助 : 補助率 1/2、補助金上限 月額27千円 ・住宅修繕費補助 : 補助率10/10、補助金上限 300千円 ○起業経費支援 : 補助率10/10、補助金上限 1,000千円	
市長段階査定額	330	【事業の実績】 令和3年度：定住奨励金1件、家賃補助1件 令和4年度：定住奨励金3件、家賃補助3件 令和5年度：家賃補助3件（見込）	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 令和3年度：定住奨励金1件、家賃補助1件 令和4年度：定住奨励金3件、家賃補助3件 令和5年度：家賃補助3件（見込）	
財源内訳	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 330 計 330	【事業の実績】 令和3年度：定住奨励金1件、家賃補助1件 令和4年度：定住奨励金3件、家賃補助3件 令和5年度：家賃補助3件（見込）	
備考欄			

市010	項目名	小さな拠点整備事業費	新規事業
予算書項目	新地域特別振興費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172		
款 総務費	【1次総の施策体系】 2403 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 中山間地域に生活する人々が安心して暮らし続けられるよう、地域運営で生活サービス等を行う仕組みである「小さな拠点」に取り組む地域が、本市でも複数箇所形成されており、持続可能な地域の形成を図ることを目的として支援を行っている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 持続可能な地域の活性化を図るため、小さな拠点の立ち上げや機能の充実、将来的に活動を担っていくリーダーの育成を支援し、持続的な運営を構築する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 (補助金交付) 小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費を助成する。 ※補助率10/10（県間接補助1/2、市1/2）、補助金上限 3,000千円		
前年度当初予算額	3,000	【事業の実績】 令和3年度 100千円（気高町逢坂地区） 令和4年度 3,576千円（気高町逢坂地区） 令和5年度 3,000千円（気高町逢坂地区）（見込）	
本年度要求額	6,000		
総務部長段階査定額	5,200	【事業の内容】 (補助金交付) 小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費を助成する。 ※補助率10/10（県間接補助1/2、市1/2）、補助金上限 3,000千円	
市長段階査定額	5,200	【事業の実績】 令和3年度 100千円（気高町逢坂地区） 令和4年度 3,576千円（気高町逢坂地区） 令和5年度 3,000千円（気高町逢坂地区）（見込）	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 令和3年度 100千円（気高町逢坂地区） 令和4年度 3,576千円（気高町逢坂地区） 令和5年度 3,000千円（気高町逢坂地区）（見込）	
財源内訳	国・県支出金 2,600 地方債 0 その他 0 一般財源 2,600 計 5,200	【事業の実績】 令和3年度 100千円（気高町逢坂地区） 令和4年度 3,576千円（気高町逢坂地区） 令和5年度 3,000千円（気高町逢坂地区）（見込）	
備考欄			

市011	項目名	地域づくり懇談会開催費	新規 事業
予算書項目	対話行政費	ページ	169
年度	R6	所 属 名	市民生活部 協働推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-30-8176		
款 総務費	【1次総の施策体系】1405 ●実施計画 ●創生総合戦略		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 昭和47年度から、地域の課題解決のため市民と市長が直接意見交換する場を設けている。平成30年度からは、地域がめざすまちづくり等をテーマに意見交換を行っている。令和5年度から、「地域の未来づくり懇談会」として市民と幹部職員等が意見交換を行っている。		
目 一般管理費	【事業の目的及び効果】 市内のすべての地区において「まちづくり協議会」が設立され、地域課題解決のためにさまざまな事業が展開されている中、将来を見据えた地域のあり方、市の施策や市政の展望などについて、地域の方と幹部職員等が意見交換することで、「協働のまちづくり」の推進を図り、もって市政の一層の発展を目指すことを目的とする。		
(単位：千円)	【事業の内容】 地域コミュニティ計画に掲げられている地域の目標等について、地域住民と直接意見交換する懇談会を開催する。令和6年度においては、20地区を予定している。		
前年度当初予算額	14	【事業の実績】 令和3年度 中止（令和4年度へ延期） 令和4年度 中止（令和5年度へ延期） 令和5年度 6地区	
本年度要求額	14		
総務部長段階査定額	14	【事業の実績】 令和3年度 中止（令和4年度へ延期） 令和4年度 中止（令和5年度へ延期） 令和5年度 6地区	
市長段階査定額	14		
区分	本年度予算額		
財源内訳	0		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	14		
計	14		
備考欄			

市012	項目名	自治基本条例推進事業費	新規 事業
予算書項目	自治基本条例推進事業費	ページ	169
年度	R6	所 属 名	市民生活部 協働推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-30-8176		
款 総務費	【1次総の施策体系】1405 ●実施計画 ●創生総合戦略		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市のまちづくりの基本ルールを定めた「鳥取市自治基本条例」の趣旨が広く市民に浸透し、市民と市が参画と協働のまちづくりを推進することが重要となっている。		
目 一般管理費	【事業の目的及び効果】 (1) 条例について市民への周知を行うことにより、住民自治の充実が図られる。 (2) 「市民自治推進委員会」を設置することにより、条例の実効性を高める。		
(単位：千円)	【事業の内容】 (1) 市民自治推進委員会の開催（6回予定） ・参画と協働のまちづくりの推進に関する事項の調査・審議 ・鳥取市自治基本条例の適切な運用や見直しに関する事項の調査・審議 ・参画と協働の推進に関する事項の自主的な調査・審議 (2) 協働事業の啓発		
前年度当初予算額	438	【事業の実績】 (1) 市民自治推進委員会（適宜開催） (2) 参画と協働のまちづくりフォーラム・啓発事業（隔年開催） 平成30年度 フォーラムの開催 143千円 （これからの地域組織のあり方について） 令和2年度 行政番組の放送 336千円 （みんなでまなび みんなでつくる 地域の未来） 令和4年度 行政番組の放送 336千円 （これからの公民館は？考えよう、暮らしを支える地域の拠点）	
本年度要求額	778		
総務部長段階査定額	678		
市長段階査定額	678		
区分	本年度予算額		
財源内訳	131		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	547		
計	678		
備考欄			

市013	項目名	交通安全対策費	新規 事業
予算書項目	交通安全対策費	ページ	177
年度	R6	所 属 名	市民生活部 協働推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177		
款 総務費	【1次総の施策体系】3102 ●実施計画		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 交通安全対策協議会等と連携し交通安全対策の推進に努めている。		
目 交通対策費	【事業の目的及び効果】 交通安全対策基本法に規定される自治体の責務として、交通の安全に関して国の施策に準じて施策を講ずるとともに実施し、市民生活における交通面での安全を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】		
前年度当初予算額	7,824	1. 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整	
本年度要求額	7,461	2. 交通安全指導員の委嘱 定員：128名（令和5年12月末現在93名） 任期：令和5年4月～令和7年3月（2年間）	
総務部長段階査定額	7,461	3. 交通安全運動の実施（年4回）	
市長段階査定額	7,461	4. 街頭広報・啓発活動等の実施	
区分	本年度予算額	5. 高齢者地域交通安全支援事業の実施	
財源内訳	0	【事業の実績】	
国・県支出金	0	高齢者地域交通安全支援事業の実施	
地方債	0	令和3年度 11件	
その他	0	令和4年度 7件	
一般財源	7,461	令和5年度 10件（見込）	
計	7,461		
備考欄			

市014	項目名	鳥取市自治連合会補助金	新規 事業
予算書項目	地域振興費	ページ	179
年度	R6	所 属 名	市民生活部 協働推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177		
款 総務費	【1次総の施策体系】1405 ●実施計画 ●創生総合戦略		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取市自治連合会は昭和49年に連合組織として結成され、以後、住民組織の相互連絡、福利増進を進めることで市政発展に大きく寄与してきた。近年では少子高齢化、核家族化の進行、ライフスタイルの変化、個人の価値観の多様化などにより地域とのつながりの希薄化が進んでおり、自治会・町内会への加入率が減少傾向にある。今後も災害時をはじめとしたさまざまな分野において地域コミュニティは重要な役割を担っていくものと考え		
目 諸費	【事業の目的及び効果】 住民自治の基本である鳥取市自治連合会の活動を支援することにより、市政運営を円滑に進めることができ、市行政にとって多大な効果をあげている。		
(単位：千円)	【事業の内容】 住民自治の基本である鳥取市自治連合会の活動を支援する。 (町内会均等割35,000円、世帯割700円)		
前年度当初予算額	70,086	【事業の実績】	
本年度要求額	70,567	令和3年度 活動補助金64,972千円（831町内会、51,474世帯） 運営補助金 5,314千円（事務局運営費等）	
総務部長段階査定額	69,953	令和4年度 活動補助金64,403千円（828町内会、50,877世帯） 運営補助金 5,360千円（事務局運営費及び加入促進事業費等）	
市長段階査定額	69,953	令和5年度 活動補助金65,528千円（826町内会、50,215世帯） 運営補助金 4,558千円（事務局運営費等）（見込）	
区分	本年度予算額	※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
財源内訳	2,220		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	15,845		
一般財源	51,888		
計	69,953		
備考欄			

市015	項目名	コミュニティ支援事業費	新規事業																				
予算書項目	地域振興費	ページ	179																				
年度	R6	所 属 名	市民生活部 協働推進課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-30-8176																						
款 総務費	【1次総の施策体系】1405 ●実施計画 ●創生総合戦略																						
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 鳥取市は、平成20年度より地域と行政が適切な協力関係で支え合う「市民と行政による協働のまちづくり」を推進しており、各種の取り組みを進めている。 現在、各地区においては、「まちづくり協議会等（地域運営組織）」を中心として、地域コミュニティ計画に基づき、地域コミュニティの充実・強化の取組が進められている。																						
目 諸費	【事業の目的及び効果】 まちづくり協議会等の運営及び地域コミュニティ計画による地域の身近な課題解決に向けた地域力向上の取り組みを支援することにより、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民と行政との協働のまちづくりの推進に資することを目的とする。																						
(単位：千円)	【事業の内容】 (1) 人的支援 ① 専門知識をもったアドバイザーの派遣 ② 「まちづくり協議会等」の組織化に伴う会計年度任用職員の増員 (2) 財政的支援（地域運営組織活動支援事業による財政支援）																						
前年度当初予算額	29,527	【事業の実績】																					
本年度要求額	29,602	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5（見込）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・地域運営組織運営助成事業 （補助率10/10 補助限度額5万円） （53地区）</td> <td>2,638千円</td> <td>2,450千円</td> <td>2,350千円 （47地区）</td> </tr> <tr> <td>・協働のまちづくり助成事業 （補助率 4/5 補助限度額40万円） （51地区）</td> <td>18,858千円</td> <td>17,938千円</td> <td>17,704千円 （48地区）</td> </tr> <tr> <td>・協働のまちづくり特別助成事業 （補助率10/10 補助限度額80万円） （2地区）</td> <td>1,180千円</td> <td>1,320千円</td> <td>1,400千円 （2地区）</td> </tr> <tr> <td>・協働のまちづくり一括交付助成事業 （補助率10/10） （7地区）</td> <td>3,455千円</td> <td>5,442千円</td> <td>6,566千円 （11地区）</td> </tr> </tbody> </table>			R3	R4	R5（見込）	・地域運営組織運営助成事業 （補助率10/10 補助限度額5万円） （53地区）	2,638千円	2,450千円	2,350千円 （47地区）	・協働のまちづくり助成事業 （補助率 4/5 補助限度額40万円） （51地区）	18,858千円	17,938千円	17,704千円 （48地区）	・協働のまちづくり特別助成事業 （補助率10/10 補助限度額80万円） （2地区）	1,180千円	1,320千円	1,400千円 （2地区）	・協働のまちづくり一括交付助成事業 （補助率10/10） （7地区）	3,455千円	5,442千円	6,566千円 （11地区）
	R3	R4	R5（見込）																				
・地域運営組織運営助成事業 （補助率10/10 補助限度額5万円） （53地区）	2,638千円	2,450千円	2,350千円 （47地区）																				
・協働のまちづくり助成事業 （補助率 4/5 補助限度額40万円） （51地区）	18,858千円	17,938千円	17,704千円 （48地区）																				
・協働のまちづくり特別助成事業 （補助率10/10 補助限度額80万円） （2地区）	1,180千円	1,320千円	1,400千円 （2地区）																				
・協働のまちづくり一括交付助成事業 （補助率10/10） （7地区）	3,455千円	5,442千円	6,566千円 （11地区）																				
総務部長段階査定額	29,602	【事業の内訳】																					
市長段階査定額	29,602	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,920</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>25,682</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,602</td> </tr> </tbody> </table>		区分	本年度予算額	国・県支出金	3,920	地方債	0	その他	0	一般財源	25,682	計	29,602								
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	3,920																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	25,682																						
計	29,602																						
分担金	0	備考欄																					
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						

市016	項目名	防犯灯設置費	新規事業												
予算書項目	防犯灯設置費	ページ	179												
年度	R6	所 属 名	市民生活部 協働推進課												
会計名	事業の概要														
一般会計	【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177														
款 総務費	【1次総の施策体系】3102 ●実施計画														
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 防犯意識の高まりとともに、夜間通行の安全のため防犯灯の設置要望が増加し、また、既存の蛍光灯防犯灯から環境に配慮したLED防犯灯への交換を希望する町内会が増えていることを受け、市民との協働により防犯灯整備を進めている。														
目 諸費	【事業の目的及び効果】 防犯灯の設置により、夜間通行における踏み外し等の事故防止と、暗がり箇所を減少させ、心理的な安心感をもたらすことで、犯罪予防効果の増大を図る。さらに、防犯灯をLED化し、CO2排出量の削減と電気代等の節減により環境にやさしく、維持管理の容易な照明を普及し、夜間の安全な通行を確保する。														
(単位：千円)	【事業の内容】 市民との協働（市による設置、町内会等の維持管理）により令和6年度は742基の防犯灯を設置・更新する。														
前年度当初予算額	15,113	【事業の実績】													
本年度要求額	16,698	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>[防犯灯設置(県補助金)]</td> <td>155基 3,779千円</td> <td>139基 3,188千円</td> <td>105基 2,835千円(見込)</td> </tr> <tr> <td>[防犯灯取替・修繕(県補助金、負担金)]</td> <td>719基 10,729千円</td> <td>509基 6,717千円</td> <td>481基 7,001千円(見込)</td> </tr> </tbody> </table>			令和3年度	令和4年度	令和5年度	[防犯灯設置(県補助金)]	155基 3,779千円	139基 3,188千円	105基 2,835千円(見込)	[防犯灯取替・修繕(県補助金、負担金)]	719基 10,729千円	509基 6,717千円	481基 7,001千円(見込)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度												
[防犯灯設置(県補助金)]	155基 3,779千円	139基 3,188千円	105基 2,835千円(見込)												
[防犯灯取替・修繕(県補助金、負担金)]	719基 10,729千円	509基 6,717千円	481基 7,001千円(見込)												
総務部長段階査定額	16,698	※その他財源の負担金は、防犯灯設置費分担金													
市長段階査定額	16,698														
分担金	0														
負担金	1,797														
使用料	0														
手数料	0														
財産収入	0														
寄付金	0														
繰入金	0														
贈収入	0														
その他	0														
区 分	本年度予算額	備考欄													
国・県支出金	3,081														
地方債	0														
その他	1,797														
一般財源	11,820														
計	16,698														

市017	項目名	安全安心まちづくり推進助成費		新規事業
予算書項目	防犯対策推進事業費	ページ	181	所 属 名
年度	R6	市民生活部 協働推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177			
款	総務費	【1次総の施策体系】3102 ●実施計画		
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】 防犯対策に大きな役割を果たしている自主防犯活動団体が、より活動しやすくするために、啓発物品の整備を行う。		
目	諸費	【事業の目的及び効果】 本事業は、犯罪や少年非行を防止し、市民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを推進するため、自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を行うことで、その活動が継続的、効果的かつ活性化が図られることを目的としており、地域に根ざした防犯活動が展開されることを期待している。		
(単位：千円)		【事業の内容】 自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を目的として、物品の支給及び活動費の助成を行う。		
前年度当初予算額	394	【事業の実績】 防犯ベスト、キャップの支給 令和3年度 ベスト 60着 キャップ100個 8団体 令和4年度 ベスト123着 キャップ 20個 9団体 令和5年度 ベスト 43着 キャップ 67個 6団体 自主防犯活動団体補助金 令和3年度 0団体 令和4年度 0団体 令和5年度 0団体		
本年度要求額	300			
総務部長段階査定額	300	【事業の内容】 自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を目的として、物品の支給及び活動費の助成を行う。		
市長段階査定額	300	【事業の実績】 防犯ベスト、キャップの支給 令和3年度 ベスト 60着 キャップ100個 8団体 令和4年度 ベスト123着 キャップ 20個 9団体 令和5年度 ベスト 43着 キャップ 67個 6団体 自主防犯活動団体補助金 令和3年度 0団体 令和4年度 0団体 令和5年度 0団体		
区分	本年度予算額	【事業の内容】 自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を目的として、物品の支給及び活動費の助成を行う。		
財源内訳		【事業の実績】 防犯ベスト、キャップの支給 令和3年度 ベスト 60着 キャップ100個 8団体 令和4年度 ベスト123着 キャップ 20個 9団体 令和5年度 ベスト 43着 キャップ 67個 6団体 自主防犯活動団体補助金 令和3年度 0団体 令和4年度 0団体 令和5年度 0団体		
国・県支出金	0	【事業の内容】 自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を目的として、物品の支給及び活動費の助成を行う。		
地方債	0	【事業の実績】 防犯ベスト、キャップの支給 令和3年度 ベスト 60着 キャップ100個 8団体 令和4年度 ベスト123着 キャップ 20個 9団体 令和5年度 ベスト 43着 キャップ 67個 6団体 自主防犯活動団体補助金 令和3年度 0団体 令和4年度 0団体 令和5年度 0団体		
その他	0	【事業の内容】 自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を目的として、物品の支給及び活動費の助成を行う。		
一般財源	300	【事業の実績】 防犯ベスト、キャップの支給 令和3年度 ベスト 60着 キャップ100個 8団体 令和4年度 ベスト123着 キャップ 20個 9団体 令和5年度 ベスト 43着 キャップ 67個 6団体 自主防犯活動団体補助金 令和3年度 0団体 令和4年度 0団体 令和5年度 0団体		
計	300	【事業の内容】 自主防犯活動を行うボランティア団体の育成や活動支援を目的として、物品の支給及び活動費の助成を行う。		
備考欄				

市018	項目名	地区公民館改修等事業費		新規事業
予算書項目	地区公民館施設管理費	ページ	183	所 属 名
年度	R6	市民生活部 協働推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地区公民館係 0857-30-8178			
款	総務費	【1次総の施策体系】1405		
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】 地区公民館は、地域住民のコミュニティ活動及び生涯学習事業の拠点として重要な役割を果たす施設である。しかし、施設の老朽化や時代の流れとともに変化するニーズに対応できなくなっており、計画的な施設改修等が必要である。		
目	公民館費	【事業の目的及び効果】 地区公民館施設の改修等を図ることで、地域住民が気軽に集い、コミュニティ活動及び生涯学習事業が円滑に実施できる環境を整えることを目的としている。		
(単位：千円)		【事業の内容】 ・美穂地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・日置地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・旧谷地区公民館解体業務 ・旧西郷地区公民館解体業務 ・修立地区公民館植栽等整備業務（若葉台東町線改良工事に伴う整備）		
前年度当初予算額	0	【事業の実績】 令和3年度：74,433千円（宮下地区公民館外壁等改修工事ほか3件） 令和4年度：93,639千円（旧成器地区公民館解体他工事ほか4件） 令和5年度：43,417千円（見込）（河原地区公民館外壁等修繕ほか4件）		
本年度要求額	130,537	※その他財源の諸収入は、修立地区公民館の植栽等移転補償費		
総務部長段階査定額	118,028	【事業の内容】 ・美穂地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・日置地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・旧谷地区公民館解体業務 ・旧西郷地区公民館解体業務 ・修立地区公民館植栽等整備業務（若葉台東町線改良工事に伴う整備）		
市長段階査定額	118,028	【事業の実績】 令和3年度：74,433千円（宮下地区公民館外壁等改修工事ほか3件） 令和4年度：93,639千円（旧成器地区公民館解体他工事ほか4件） 令和5年度：43,417千円（見込）（河原地区公民館外壁等修繕ほか4件）		
区分	本年度予算額	【事業の内容】 ・美穂地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・日置地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・旧谷地区公民館解体業務 ・旧西郷地区公民館解体業務 ・修立地区公民館植栽等整備業務（若葉台東町線改良工事に伴う整備）		
財源内訳		【事業の実績】 令和3年度：74,433千円（宮下地区公民館外壁等改修工事ほか3件） 令和4年度：93,639千円（旧成器地区公民館解体他工事ほか4件） 令和5年度：43,417千円（見込）（河原地区公民館外壁等修繕ほか4件）		
国・県支出金	0	※その他財源の諸収入は、修立地区公民館の植栽等移転補償費		
地方債	102,200	【事業の内容】 ・美穂地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・日置地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・旧谷地区公民館解体業務 ・旧西郷地区公民館解体業務 ・修立地区公民館植栽等整備業務（若葉台東町線改良工事に伴う整備）		
その他	1,179	【事業の実績】 令和3年度：74,433千円（宮下地区公民館外壁等改修工事ほか3件） 令和4年度：93,639千円（旧成器地区公民館解体他工事ほか4件） 令和5年度：43,417千円（見込）（河原地区公民館外壁等修繕ほか4件）		
一般財源	14,649	※その他財源の諸収入は、修立地区公民館の植栽等移転補償費		
計	118,028	【事業の内容】 ・美穂地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・日置地区公民館高圧受電設備低圧化修繕 ・旧谷地区公民館解体業務 ・旧西郷地区公民館解体業務 ・修立地区公民館植栽等整備業務（若葉台東町線改良工事に伴う整備）		
備考欄				

市019	項目名	消費生活対策費	新規事業
予算書項目	消費生活対策費	ページ	169
年度	R6	所 属 名	市民生活部 市民総合相談課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鳥取市消費生活センター 0857-30-8182		
款 総務費	【1次総の施策体系】3103 ●実施計画 ●明るい未来プラン		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 一般管理費	平成21年に「消費生活相談窓口」を設置。同28年には「鳥取市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例」を制定し、「鳥取市消費生活センター」を開設。さらに「鳥取市消費者教育推進計画」を策定し、より一層の消費者施策と消費者教育の推進、消費者の自立の支援、消費者市民社会の構築を図っている。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	12,255	消費生活に関するトラブルや被害などの相談と救済を実施。同時に消費者教育を推進し、自立した消費者の育成と消費者市民社会の構築を図る。	
本年度要求額	14,500	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	13,879	(1) 消費生活に関する相談、助言・あっせん等の相談対応事業	
市長段階査定額	13,879	(2) 「鳥取市消費者教育推進計画」に基づく消費者教育・啓発事業	
区分	本年度予算額	(3) 地域等と連携した消費者被害防止事業	
財源内訳	国・県支出金 1,144	【事業の実績】	
地方債 0	その他 223	≪相談件数≫	
一般財源 12,512	計 13,879	令和3年度 804件	
		令和4年度 1,043件	
		令和5年度 862件 (R5.12月末現在)	
		※その他財源の諸収入は、金融広報委員会推奨事業助成費	
備考欄			

市020	項目名	コールセンター設置運営費	新規事業
予算書項目	市民サービス費	ページ	169
年度	R6	所 属 名	市民生活部 市民総合相談課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市民総合相談課 0857-30-8181		
款 総務費	【1次総の施策体系】0001		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】		
目 一般管理費	新庁舎建設推進本部での決定を受けて、全庁的な業務について、市民からの電話・FAX・メールによる問い合わせ等を一元的に受け付け、FAQ（よくある質問とその答え）等により一次応答及び担当課への取次ぎ等を行う「鳥取市コールセンター」を開設した。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	49,265	新庁舎の開設に合わせ、市の業務や制度、手続きについて、市民からの問い合わせを受け付ける窓口として鳥取市コールセンターを設置し、FAQ（よくある質問とその答え）に基づく回答や担当課への取次ぎを行う。また、FAQは随時に更新し、市民がいつでも見られるよう市公式ホームページに公開することで、市民サービスの向上を図る。	
本年度要求額	85,313	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	85,313	コールセンター運営業務：市民からの電話・メール・FAXによる問い合わせ等を受け付け、FAQ等をもとにした一次応答及び電話交換業務を行う。また、FAQの整備及び公開、災害時等緊急時の電話対応を行う。	
市長段階査定額	85,313	令和6年9月の業務更新に伴い、システム等構築業務を実施する。	
区分	本年度予算額	【事業の実績】	
財源内訳	国・県支出金 0	令和3年度 入電件数70,734件 応答率97.6% コールセンター回答率98.5% 応答時間6秒	
地方債 0	その他 0	令和4年度 入電件数77,208件 応答率96.8% コールセンター回答率98.8% 応答時間7秒	
一般財源 85,313	計 85,313	令和5年度 入電件数44,588件 応答率96.5% コールセンター回答率98.5% 応答時間7秒	
備考欄			

市021	項目名	総合窓口管理事務費	新規事業
予算書項目	総合窓口管理事務費	ページ	169
年度	R6	所 属 名	市民生活部 市民課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】 庶務係 0857-30-8191	
款	総務費	【1次総の施策体系】 2405	
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】 令和元年度の庁舎移転に伴って、より一層の市民の利便性向上を図るため、市民の利用の多い業務窓口を整理・統合した3つの総合窓口(市民総合窓口、福祉総合窓口、税総合窓口)を構築した。	
目	一般管理費	【事業の目的及び効果】 3つの総合窓口の構築に伴い開始した以下の事業を継続実施し、総合窓口の利便性向上を図る。	
(単位:千円)		【事業の内容】 (1) 市民課業務における証明書発行等の総合窓口業務及び総合案内業務について包括委託を行う。 (2) 3つの総合窓口において、受付・呼出情報の管理や混雑状況の提供等を可能とする受付番号発券システムの運用管理を行う。	
前年度当初予算額	87,984	【事業の実績】 ＜総合案内の実績＞ 令和3年度 108,556件 令和4年度 115,926件 令和5年度 100,000件(見込) ＜受付番号発券システムの運用実績＞ 令和3年度 204,640枚 令和4年度 204,626枚 令和5年度 204,000枚(見込)	
本年度要求額	89,816		
総務部長段階査定額	89,816	その他財源の内訳	
市長段階査定額	89,816	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	89,816		
計	89,816		
備考欄			

市022	項目名	コンビニ交付関連事務費	新規事業
予算書項目	コンビニ交付関連事務費	ページ	187
年度	R6	所 属 名	市民生活部 市民課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】 証明係 0857-30-8192	
款	総務費	【1次総の施策体系】 2405	
項	戸籍住民基本台帳費	【事業の経過及び背景】 平成29年6月より、マイナンバーカードを利用して各種証明書をコンビニエンスストア等で取得できるサービス(コンビニ交付サービス)を導入した。	
目	戸籍住民基本台帳費	【事業の目的及び効果】 市民総合窓口開庁時間に加え、閉庁時間帯でも証明書が取得可能となり、市民の利便性向上を図ることができる。	
(単位:千円)		【事業の内容】 全国のコンビニエンスストア等でコンビニ交付サービスを実施する。 ・取得できる証明書 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍の附票の写し、戸籍証明書、所得課税証明書 ・取得可能時間 午前6時30分～午後11時(12/29～1/3を除く) (※戸籍の附票の写し、戸籍証明書は平日/午前9時～午後5時)	
前年度当初予算額	21,245	【事業の実績】 ＜コンビニ交付取扱件数＞ 令和3年度 24,160件 令和4年度 35,212件 令和5年度 55,000件(見込)	
本年度要求額	20,831		
総務部長段階査定額	20,831	その他財源の内訳	
市長段階査定額	20,831	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	20,831		
計	20,831		
備考欄			

市023	項目名	個人番号カード関連事務費	新規 事業
------	-----	--------------	----------

予算書項目	個人番号カード関連事務費	ページ	187
-------	--------------	-----	-----

所 属 名	市民生活部 市民課
-------	--------------

年度	R6
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	戸籍住民基本台帳費
目	戸籍住民基本台帳費

(単位：千円)

前年度当初予算額	122,190
----------	---------

本年度要求額	62,397
--------	--------

総務部長段階査定額	62,397
-----------	--------

市長段階査定額	62,397
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	62,397
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	62,397

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

備 考 欄	
-------	--

事業の概要

【問合せ先】マイナンバーカード係 0857-30-8196

【1次総の施策体系】2405 ●実施計画

【事業の経過及び背景】

「社会保障・税番号制度」の施行（平成27年10月1日）に伴い、マイナンバーカードの交付事務を実施している。国は、ほぼすべての国民がマイナンバーカードを保有することを目標にかかげていることから、法定受託事務として本市におけるマイナンバーカードの取得促進に取り組んでいる。

【事業の目的及び効果】

マイナンバーカードの取得により、各種電子手続きの際に本人確認ができ、住民票の写し等のコンビニ交付サービスの利用や行政を中心とした手続きのオンライン化に対応できることから、市民の利便性が向上する。

住民に身近な施設である郵便局で、マイナンバーカードの申請サポートや電子証明書の発行・更新等を行い、市役所を訪れなくとも手続きができる環境を整備することで、市民の利便性が向上する。

【事業の内容】

- (1) マイナンバーカードの交付業務の継続推進
(2) マイナンバーカードの更新・再発行・暗証番号再設定業務等の安定運用

【事業の実績】

<マイナンバーカード保有枚数（累計）>

令和3年度 84,371枚 交付枚数率：45.4%

令和4年度 131,252枚 交付枚数率：71.1%

令和5年度 142,000枚 保有枚数率：77.5%（見込）

※令和5年5月末から、総務省が公表する割合が、交付枚数ではなく、保有枚数をもとにした割合に変更された。